

就実大学・就実短期大学 2021年度入学者選抜の実施について(予告)

2019年9月30日

本学では、2021年度の入学者選抜について2019年3月26日付けで予告しましたが、その後内容を一部変更しましたのでお知らせします。

なお、本内容についての変更が生じた場合や詳細が決定した場合は、あらためてお知らせいたします。また、2020年6月に作成する「学生募集要項」を正式なものいたしますので必ずご確認ください。

1.大学入学共通テストの利用について

従来の「センター試験利用入試」に準じて、「大学入学共通テスト」の成績を利用した入試を実施します。利用科目等については変更しません。また、国語の合否判定には択一式問題のみを利用し、2021年度は合否判定には利用しませんが、記述式問題の成績については、今後の選抜方法の改善にむけたデータの蓄積を目的として、成績提供を求める予定です。

2.英語の4技能の評価について

英語の4技能の評価については、独立行政法人大学入試センターが認定した民間事業者が行う資格・検定試験について、すべての選抜区分において利用しないこととします。なお、選抜の合否判定には利用しませんが、今後の選抜方法の改善にむけたデータの蓄積を目的として、外部試験を受験された方には大学入試センターを通じて成績の提供を求める予定です。

3.「学力の3要素」の評価方法について

「知識・技能、思考力・判断力・表現力」については適性検査、学科試験、小論文等を活用し、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、面接や調査書、本人が記載する資料等を活用することを検討しています。各入試区分で重視するポイントや評価方法については、2020年度のアドミッションポリシーに盛り込む予定です。